2学年通信
Dreams come true

山形県立米沢興譲館高等学校

2 学年通信 90 号 通算 154 号

2016 . 12. 26（月）発行

２０１６年を振り返って　～興数で辿る 12 カ月～

横山

昨年の今頃の学年通信（2015 年 12 月 21 日 No.48）を見ると、

> 早いもので２０１５年（ 平成 27 年)も残すところ、あと僅かとなりました。おかげ様で、学年通信も４０余号をカウントすることができました。これも愛読してくれる生徒・保護者の皆様のおかげです。そのラブコールに応えるべく、この２１０日の日々を「興数表紙写真」を交え総括し新年を迎えたいと思ったところです。

今年は終業式に配付した 89 号で締める予定だったのだけれど、何となく「89」という半端さが気になっていたので、今年も興数（以下、コースー）で辿ってみようと思う。

さて、2015 年 12 月 25 日発行もコースー８です。そうか、昨年は各クラスで「クリスマス会」を開いたのです。3 組は食いしん坊クラスなので、担任がわざわざ上山の「コ○○コ」までケーキを買いに行ったのです。写真では大きく見えますが、実は実物も巨大です。全部食べられなかったという噂もあります。タイトルは【１年年３組教室はいつも「みつばちの巣」のような賑わいです。女王蜂は誰？】とあります。元気のいいクラスでしたね。ちなみに 3 組の女王蜂は「○○さん」だったのでは？ と想像しています。決して言わないけれど、きっとそうだと思います。

なお、いつも裏表紙の裏に好きな歌詞を書いているのだけれど、この号はクリスマスらしく松任谷由実の「A Happy New Year」でした。

9 号は【サッカー部、県新人大会 3 位おめでとう！】ということで、部員全員の集合写真を掲載しました。サッカー部は県内ほとんどの高校にありますから、準決勝まで勝ち進むことは素晴らしい快挙だったと思います。現 2 年生には多くのサッカー部員がいます。そして上手だとも。今年は納得のいく結果で無かったかもしれませんが（惜しい試合でした)、「一発勝負に勝てる！」チームというのも存在します。見聞きすると、そういったチームは技術や体力は勿論ですが、メンタルの強さを鍛えることに力を入れているようです。というか、今はスポーツ全体が「メンタルコントロールの必要性」を重視し、様々なトレーニング法が試みられています。前号でも書いた「長谷部誠選手の心を整える」などを読んでみましょう。私の知っている、その道で一流の監督やコーチ・選手は総じて「読書家」です。隙間時間に貪欲に読んでいます。どんなジャンルの本からでも、明日へのヒントがあると言います。我々も学ぶべきです。なお、この号の曲は「私以外私じゃないの」ゲスの極み乙女でした。

さて、10 号は【 予餞会「女子ソフトテニス部」の３年生激励会。ソフテの部員は皆、元気で明るく爽やか一杯です！！】と題した３年生激励会（送別会）の写真です。米興２年生では女子ソフトテニス部 Girl's は大所帯ですね。また、その雰囲気がすごくイイと思うのです。ちょっと小さい→のだれど、この写真のようにふざけ合えるのは、ベースにお互いの信頼があるからです。流石に 5 組のＫＲさんの「部紹介」の辛辣さにはドキドキしたけど？きっと、彼女らは卒業してもずっと付き合っていける仲間達になるはずです。高校生活で、そんな友が 1 人でもできたら素晴らしいことです。人生は出会いと別れと…いうことで、曲は、作詞 伊勢正三「なごり雪」唄 イルカでした。

2 年生最初の 11 号は【 学年末終業式・表彰式】の写真です。実際は「課題研究発表会」の体育館でのＦＳ発表シーンが表紙なのだけれど、裏面に印刷した表彰式を取り上げました。このとき、多くの 2 年生諸君が表彰を受けたのが印象的でした。なお、昨年度の終業式は 3 月 23 日でしたが、その日発行した学年通信(No.63)には、あの堀米祐一郎先生の送別の言葉「旅立ちに寄せて」があるので読み返してみるといい。なお、堀米先生を米興先生有志のクリスマスパーティにお誘いしたのだけれど「バスケットのＮＨＫ杯でいません」という返信。インターハイ 3 位は違うね。山南バスケ！！この号は 1 年間の写真満載だったので、曲は掲載していませんでした。

この 12 号は初めての「手作り」です。関西キャリ研のため諸費をギリギリまで削ったからです。でも、1 年生の年度末に「来年度はお金が無い。いも煮会もできないしクラスマッチでジュースも無い。しかし、お金が無いなら知恵を絞り、手間と時間をかけて作ればイイ。みじめなでも不幸なことでも無い。貧乏を楽しみましょう！」と話したのを思い出しました。そんなわけで、今回は生徒と印刷・紙折り・製本して配付しました。印刷はプロほど鮮明ではありませんが、実用上なんの問題もありません。米興 10 年で 200 冊以上の課題冊子を作りましたが「これで十分なんだ」と反省しました。写真は昨年度の甲子園予選の壮行式。学生注目は現理数科のＩＳ君です。なお、用紙節約のため曲は掲載していませんでした。コースー＆ＢＢＱに多くの森林資源を費やしてきた自分に反省です？

コースー13 は【ゴルゴ 13 は完璧に仕事を遂行する超一流のスナイパーである。ゴルゴを目指せ！命！（古い？)】今、再読すると赤面するようなタイトルですね？コースー＆通信のほとんどは夜作るので（と言っても家では皆無）異様に神経が高ぶることあり、こんなことになってしまうのです。写真は、4 月 14 日（木）２年生地域清掃ボランティアです。毎年学年で校舎周囲を清掃しています。写真のタイトルは【美化ビカ。キレイにすると『綺麗になる！』というお手本やね】とあり、やはり疲れていた頃の作品と思われます？ 私この写真好きです。3 組女子 4 人の笑顔が最高にいいのだけれど、バックの校舎やグラウンドの佇まい、ゴミの入った袋を持つ手、そして春を感じる林並木もいいんだよね。撮影はフナコッシー先生。ナイスショットですね！

続いて 14 号です。タイトルは【 楽しかった体育祭。けれど「勝つ！」には、日々の練習と強い気持ちが必要だと学んだ 】写真は 2 組担任のいつみ先生から頂きました。この写真も 9 人の笑顔が大変素敵です（1 名は 3 組だけど？）。

このような「笑顔の写真には理由があるな」と感じはじめたのが、この頃です。人は案外正直ですから？ 好きな人と嫌いな人では、その人に対する表情が（無意識のうちに）異なるものです。前号のフナコッシー先生､今回のいつみ先生も生徒から好かれているのだろうと思うのです。翻って自分は？と考えるとよくわかりません。また、好きか嫌いかは「自分の好み」を別にすると、どのような理由でそう思うのかも明確ではありません。よく優しい人といいますが、優しいだけで好きになるとは限らないし、優しくない行為があっても内に秘めた愛を感じて､そう思うことだってあります（私の学年主任のM先生は後者だったかも？）今回も手作りのコースーなので曲紹介はありませんでした。

15 号は【 2016 年７月８日（水）２年理数科 子供向け科学実験講座。右下の小学生にスライム作りを教えているM部君？】という写真です。タイトルは「８月９日～１１日 理数科関西サイエンス研修。科学の力で世界の平和に貢献する人になる！」なので、まさに理数科のためのコースーでしたね。この「理数科関西研修」には私も引率したので感慨深いです。その後「普通科関西研修」にも行ったので、あとは「理数科の台湾研修」を引率すれば 2 年生フルコンプリートです。実は少し狙っていまして、引率予定の 3 名いずれかに不都合が生じれば、自ずと私になるという確信もあるのです。まず芳賀有美子先生。代わりの英語といえば私です。身ぶり手ぶりを駆使して、どの国の人ともコミュニケーションできますから。担任の大輔先生が一番危険です。そうすると、理数科のことを担任の次によく知っている私です。最後に、岸順一校長先生の場合です。これは言わずもがなです。外交上の理由からも、米興のトップはいかなる事情でも不参加は許されません。とすれば「影武者」が必要です。そうです私です。米興教職員で、私以外に岸先生になり切れる人は存在しません。確率高いな！？

【 ７月２６日（火）「東北の長崎プロジェクト」２年医学部医学科希望者が米沢市立病院で研修 】コースー16 号の写真がそれです。明治時代（だったか？）山形県内でも置賜地域は医者の数が大変多く、またそのレベルも高かったということで「東北の長崎」と呼ばれていたそうです。そのような歴史もあり医学部医学科研修タイトルとしています。この号のコメントは、

> 夏に冬の歌っていいじゃない。 私そんなに素直じゃないのよ。
> 桑田圭介の白い恋人達。ときどき無性に聴きたくなります。
> 今日は県大会。山銀ホールに吹研のメロディが響き渡りますように…♪

なんて書いてあります。掲載した「白い恋人達」は大好きな曲。物心ついた頃からサザンがいて、中高時代はバラッドに泣かされて、松任谷由実は「桑田君の曲って何がイイかわからない」と言い未だに桑田圭介を超えるアーティストが出て来ない。前号の言葉を借りれば「天然の過剰」を持つ人かもしれない。アインシュタイン、相田みつを、山下清、田中角栄、人は彼らを天才と呼ぶ。

あと 4 つあるので急ぐ。あっ 5 つだった。【８月 9~11 日 ２年理数科「関西神戸サイエンス研修」笑顔と食欲に勝るもの無し！ 頭やなくて神戸やな？】が 17 号のタイトル。写真は初日夕食の中華料理の一コマ。ホント、理数科諸君は元気で一緒にいて気持ち良かったなあ。神戸を訪れたのは 2 度目なのだけれど、初めては 1995 年「阪神淡路大震災」の半年後。あの頃は、まだ異人館周辺の建物も高速道路も倒れていた。今はその爪後はほとんど無い。復興は大変早く進んだ。翻って東日本大震災。5 年以上たったのにまだまだだ。特に原発の問題は当分解決しそうにない。ＳＭＡＰの番組では「東日本大震災支援」をずっと訴えてきた。ＳＭＡＰ解散の残念さはそのような意味でも残念だ。なお、今回は 2 組ＳＭさん「リオ・オリンピックのバドミントン選手」のイラストを掲載した。本当に好きなんだね！という熱い思いと高いデッサン力が光る作品でした。

何度見ても「後のＷＤ君のスマッシュが前のＭＲ君を直撃している」ように見えるのが 18 号の地区新人戦の写真。今までで１番「表紙のイタズラ書き」が多かった？コースーとなった。撮影はプロの方。時速 100 キロ以上のシャトルを撮る技術と、その技術を再現するカメラの性能が素晴らしい。この頃から「もっとイイカメラが欲しいナ」と思い始める。私のは乾電池でも使えるので便利なのだけれど、このようなプロと比べると雲泥の差となる。2 年生諸君がカメラを買うときは、少々高くても高性能ものの方が、写真の勉強になるしドンピシャ合えばキレイだし、結局長く使えると思う。

19 号は 19 らしくタイトルは【 みんな笑顔になって それぞれの夢持って この空に乗ってくよ♪】「あの紙ヒコーキくもり空わって」by １９。写真は 8 月 26－27 日興譲祭のワンショット。チョキにもいろいろあるね。あっ君の名は？何て書いていて、あの頃（リリースは 10 月 18 日）「君の名は。」にド・ハマリだったことがよく分かる。まだ一度しか見ていないのだけれど、おそらく私はあの名作「ルパン三世カリオストロの城」のように、ＴＶで上映されるたび見ることでしょうし、クラリス同様宮水三葉を永遠に追い求めることでしょう（ちょっとちょっと？）本当に素敵な作品なのだけれど、2 年生諸君には将来「これを超える映画」を作って欲しいな。

20 号はマラソン大会。この写真は毎年「卒業アルバム」に大きく載るので瞬間トップ！を狙う人が多く最前列はプレミアムです。21 号は最新「普通科キャリア研修」の奈良大仏殿で柱から出られなくなった 5 組ＩＭ君の写真です。曲はＡＡＡ「虹」でした。来年もコースーヨロシクね！終